

発行 小田原市役所 〒250 小田原市荻窪300番地

編集 広報課 (☎33-1261)

平成4年  
(1992年)

9月 15日

人口・世帯	(8月1日現在)
人口 195,873人	(前月比+198人)
世帯 63,546世帯	(前月比+151世帯)



女性も力を合わせて救護訓練

八月二十五日、大学生、高校生十一人が「市民と市長との懇談会」に参加し、若い自から見た小田原のまちづくりについて、市長と意見を交わしました。



参加者の意見に思わず身を乗り出す一幕も

## 市民と市長の懇談会

思つたままに話せます



家庭用消火器での消火訓練

**創意くふう**

**展覧会**

**小田原市児童生徒科学展覧会**

日時 10月1日(木)~4日  
午前10時~午後5時

主催 小田原市教育委員会  
会場 市民会館3階小ホール

主催 小田原市小学校教育研究会  
会場 市民会館1階ロビイ  
1・2階展示室

主催 小田原市ほか湘地区1市8町・小田原市教育委員会・足柄上郡町教育委員会・足柄下郡町教育委員会協議会

◎三遊亭内楽講演会 「若者の育て方、叱り方、鍛え方」  
日時 10月15日(木) 午後1時から

◎神奈川フィルと三世代交流コンサート  
日時 10月18日(日) 午後2時から

申込方法・問い合わせ 往復ハガキで9月21日までに小田原市役所社会課まで。  
小田原市役所社会課まで。  
〒250 小田原市荻窪300  
☎33-1842

◆セミナー 「旅・ふれあいを求めて」 友竹正則さん(声楽家)  
◆コンサート 「情熱的な響きタンゴでアルゼンチンのいきいきフェスタ  
かながわ高齢者文化祭

10月8日(木)

かながわウエスト  
セミナー&コンサート

日時 10月8日(木) 午後2時から  
会場 南足柄市文化会館  
主催 県西地域広域市町村圏協議会事務局(市役所企画政策課内)まで申込みを。後日入場券をお送りします。  
☎33-1254

この夏、市では次代を担う本市の青少年がオーストラリアマリーナ市やアメリカチユラビス

タ市の青少年や市民との交流を通じて身をもつて国際感覚を養うことなどを支援しました。

オーストラリアシドニーに隣接したマリーナ市と本市の国際交流に意欲を燃やす青少年が相互に行き来しました。七月下旬には小田原で、八月上旬にはマリーナを中心とした

オーストラリアで各々十日間、共同研修や文化・スポーツ交流を開催しました。

姉妹都市交流事業

恒例となった海外姉妹都市アメリカチユラビスタ市との青少年の相互交流が展開されました。今年はチユラビスタから二人の女子高校生が八月初・中旬の三週間、小田原から四人の女子大生が八月の三週間お互いのまちを訪問し、交流を通して親善と理解を深め、両市の青少年大使としての役割を果たしました。

小田原市でも、クリーン小田原21推進運動の一つとして、次のようなごみの減量化・再資源化キャンペーンを実施します。

クリーン小田原21推進事業の一つとして、大きな社会問題となっている「ごみ」の問題を考える「クリーン小田原シンポジウム」を開催します。

クリーン小田原21推進事業の一つとして、大きな社会問題となっている「ごみ」の問題を考える「クリーン小田原シンポジウム」を開催します。

市内の青少年がオーストラリアマリーナ市やアメリカチユラビス

タ市の青少年や市民との交流を通じて身をもつて国際感覚を養うことなどを支援しました。

オーストラリアシドニーに隣接したマリーナ市と本市の国際交流に意欲を燃やす青少年が相互に行き来しました。七月下旬には小田原で、八月上旬にはマリーナを中心とした

オーストラリアで各々十日間、共同研修や文化・スポーツ交流を開催しました。

姉妹都市交流事業

恒例となった海外姉妹都市アメリカチユラビスタ市との青少年の相互交流が展開されました。今年はチユラビスタから二人の女子高校生が八月初・中旬の三週間、小田原から四人の女子大生が八月の三週間お互いのまちを訪問し、交流を通して親善と理解を深め、両市の青少年大使としての役割を果たしました。

小田原市でも、クリーン小田原21推進運動の一つとして、次のようなごみの減量化・再資源化キャンペーンを実施します。

クリーン小田原21推進事業の一つとして、大きな社会問題となっている「ごみ」の問題を考える「クリーン小田原シンポジウム」を開催します。

## 統計調査にご協力を

総務省による就業構造基本調査と通商産業省による商業実態基本調査が、十月一日現在を調査日として全国一斉に実施されます。

この調査は、五年ごとに実施される調査で、国民の就業、不就業の状態をさまざまな角度から明らかにし、国、地方の雇用対策などに関する重要な基礎資料を作成するために実施されます。

この調査は、十五歳以上の方々が、ふだん何か収入になる仕事をしているかどうかなどを調べます。

この調査は、十五歳以上の方々が、ふだん何か収入になる仕事をしているかどうかなどを調べます。

この調査は、十五歳以上の方々が、ふだん何か収入になる仕事をしているかどうかなどを調べます。

この調査は、十五歳以上の方々が、ふだん何か収入になる仕事をしているかどうかなどを調べます。



この夏、市では次代を担う本市の青少年がオーストラリアマリーナ市やアメリカチユラビス

タ市の青少年や市民との交流を通じて身をもつて国際感覚を養うことなどを支援しました。

オーストラリアシドニーに隣接したマリーナ市と本市の国際交流に意欲を燃やす青少年が相互に行き来しました。七月下旬には小田原で、八月上旬にはマリーナを中心とした

オーストラリアで各々十日間、共同研修や文化・スポーツ交流を開催しました。

姉妹都市交流事業

恒例となった海外姉妹都市アメリカチユラビスタ市との青少年の相互交流が展開されました。今年はチユラビスタから二人の女子高校生が八月初・中旬の三週間、小田原から四人の女子大生が八月の三週間お互いのまちを訪問し、交流を通して親善と理解を深め、両市の青少年大使としての役割を果たしました。

小田原市でも、クリーン小田原21推進運動の一つとして、次のようなごみの減量化・再資源化キャンペーンを実施します。

クリーン小田原21推進事業の一つとして、大きな社会問題となっている「ごみ」の問題を考える「クリーン小田原シンポジウム」を開催します。

# 国際交流で深まる理解



歓迎をうけるときめき親善大使

10月17日・18日 みんなでエコライフ

触れたり、作ったりと、具体的な体験を通して、あらためて私たちの日常生活を見直し、地球環境を大切にする「地球にやさしいライフスタイル」の実践につなげていくための楽しい催し物がたくさん行われます。

小田原市でも、クリーン小田原21推進運動の一つとして、次のようなごみの減量化・再資源化キヤンペーンを実施します。

ごみ問題に関するパネル展示

リサイクル団体などの指導による牛乳パック工作（紙すき、小物づくりなど）▼空き缶アートの体験教室▼ごみに関するクイズ大会▼粗大ごみの中から見つけた宝箱のコーナー（希望者には抽選でプレゼント）など、

ごみ問題に関する楽しい催し物を用意しています。

フェアでは、「ごみ」などの身近な問題から考え、見たり、

県西地区エコライフフェア実行委員会と神奈川県では、県西地区エコライフフェアを開催します。

フェアでは、「ごみ」などの身近な問題から考え、見たり、

フェアでは、「ごみ」などの身近な問題から考え、見たり、</p





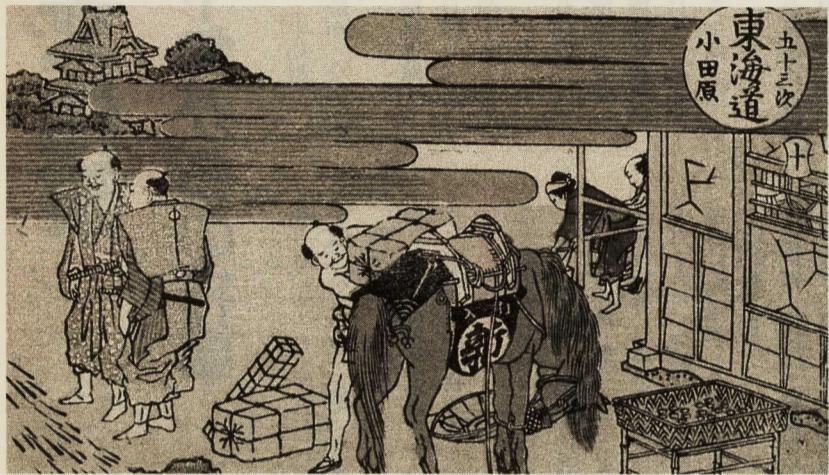
## 浮世絵が語る

おだわら

小田原市史編さん専門委員  
岩崎宗純

れんさい6

## 江戸時代の小田原



正則、正通と続くが、この間に  
稲葉氏の城主時代は、正勝、  
六三二、幕府老中稻葉正勝が城  
主となる。





# おだわら 健康まつり



「ちょっと見て！自分のからだ」がテーマの第4回おだわら健康まつり。みなさん誘い合わせてご来場ください。

会 場	内 容
10月3日(土)	保健センター & 生きがいふれあいセンター いそしき 専門医によるがんに関する講演会と相談、結核検診、保健婦による健康相談
10月4日(日)	南鴨宮富士見公園 (雨天の場合は保健センター & 生きがいふれあいセンター いそしき) 参加団体による楽しい催物 健康相談、歯科保健相談 健康体力測定車での体力測定(電話申込制)、献血コーナー、手軽に楽しむスポーツコーナー、健康体操

- 時間は両日とも午前9時30分から午後3時30分までです。
- 健康体力測定は20歳から69歳までの方、申込み先着50人まで。

出掛ける前に体温を計つておき母子健康手帳を持参してください。まれに副反応があります。子どもの健康状態がわかる方が医師とよく相談して接種してください。

■ 集団接種

■ ツベルクリン反応とBCG

△ 3か月～4歳未満児 △ 10月  
6日(火)ツベルクリン反応検査、  
10月8日(木)判定とBCG △ 午後1時30分～2時30分 △ 小田原市役所

■ 秋期小児まひ生ワクチン投与

△ 3か月～4歳未満で2回投与を完了していない乳幼児 △ 10月19日(月)、10月20日(火)、10月21日(水)、10月22日(木) 小田原市役

■ 取扱医療機関で接種できます。

■ 三種混合（百日ぜき・ジフテリア・破傷風） ▽1期＝3か月～4歳未満児、2期＝5歳6か月未満児 ▽1期＝3～8週間隔で3回接種、2期＝1期の3回目終了後1年～1年半の間に1回接種

■ 麻しん（はしか）

▽1歳～6歳未満児対象

麻しん対象者で希望する方は接種することができます。医療機関に常備してある「お知らせ」をご覧のうえ接種してください。

◇ 腎臓病を早期に発見し、病気の慢性化を防ぐための検査です。  
◇ 対象 幼稚園・保育所に通つていかない4・5歳児  
◇ 受検方法 9月29日(火)正午までに市役所児童課・各支所・連絡所で検査容器を受け取り、30日(水)午前8時30分～10時までに児童課・各支所・連絡所にお持ちください。

# 10月の結核健康診断 —16歳以上の方

- 印の会場では血圧測定や健康相談も行います。時間は延長することがあります。

会 場

日程	午前10時～11時	午後1時30分～3時
1(木)	小八幡公民館	印刷局浴場広場
2(金)	●酒匂公民館	●酒匂公民館
3(土)	保健センター	保健センター
6(火)	富士見住宅集会所	●成田公民館
7(水)	西成田公民館	桑原公民館
8(木)	大稻荷神社	飯泉公民館
9(金)	●社会福祉センター	●社会福祉センター
14(水)	●山王保育園前	県計量検定所
16(金)	浜町請願町喜乃字屋	弘経寺
19(月)		●新玉小学校
20(火)	五区公民館	浜町公民館
22(水)	潮公民館	●緑公民館
23(金)	●万年公民館	18区公民館

## 休日診療 カレンダー

保健セミナー

保健センター内		休日・急患科診療所	☎47-0825
		休日夜間急患調剤薬局	☎47-0826
9月	15日(火)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	20日(日)	内科・小児科	歯科
	23日(水)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	27日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科	歯科
10月	4日(日)	内科・小児科	歯科
	10日(土)	内科・小児科	歯科
	11日(日)	内科・小児科	歯科
	18日(日)	内科・小児科	歯科
	25日(日)	内科・小児科・眼科	歯科

準夜間診療<内科・小児科>は毎日

**受付 午後7時～10時**

記事中の<sup>◆</sup>印の番号は、くらしのテレフォンガイドのサービス番号です。☎33-1266に電話をかけ、この番号をダイヤルすると案内を聞くことができます。休日や夜間でも利用できます。